

週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和元年 11 月 5 日

豊中ロータリークラブ

第 2867 回例会

第 2450 号



広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

2019.7~2020.6

会 長 松山辰男
副 会 長 矢野 昭
幹 事 米田 眞
雑誌・広報・会報委員長
佐川正治

国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マローニー
ROTARY CONNECTS THE WORLD



本日（11 月 5 日）のプログラム

次回（11 月 19 日）のプログラム

「ロータリー財団月間に因んで」

「私が今まで三ヶ国で経験してきたこと」

豊中 RC 奨学生

卓話担当：武枝 敏之

Yugoviandi Primanda Mamahit

☆会長の時間☆

「ロータリー財団月間」

2019-20 年度 会長 松山辰男

ロータリー財団は 1917 年に「世界でよいことをしよう」と言うスローガンで設立され、この時に現在のロータリークラブの活動目標が定まったと言えます。1928 年には独立した組織となり、ロータリークラブの活動資金を供給してきています。世界本部は、米国イリノイ州エバンストンにあり、協力財団が、日本、オーストラリア、ブラジル、カナダ、ドイツ、インド、英国に設けられています。ロータリー財団月間は 1984 年に定められました。

財団のプログラムは①ポリオ根絶活動②ロータリー平和センター③補助金プログラムがあり、補助金プログラムの中に、地区補助金、グローバル補助金があり、各クラブの申請により補助金を給付しています。2019 年 4 月からは災害多発に鑑み、災害被災地区には直接、災害救援補助金も給付することになりました。

一方で、財団の原資は、我々ロータリークラブ会員の寄付で成り立っており、3 年前の寄付額が今年度の活動資金や補助金に充当される仕組みです。今年度の寄付目標額は 150 ドル/1 人、ポリオプラス基金 50 ドル/1 人、恒久基金ベネファクター 1000 ドル/1 人/クラブ です。豊中ロータリークラブは、過去はこの目標は達成できていますが、累計 10,000 ドル以上に達したメジャー・ドナー、毎年 1000 ドル以上継続するポール・ハリス・ソサエティは現在おられません。

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内

TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例 会 日 時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事 務 局：10 時～16 時（土日祝を除く）

HP アドレス：www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/

メールアドレス：jtrc2660@sun-inet.or.jp

例会出席報告☆

	第2866回	第2863回
例会日	10月29日	10月1日
①会員数 A	37	37
(内出席免除者)	6	6
②出席義務者数	31	31
③出席義務者出席数	23	24
④出席免除者出席数	4	4
⑤メイクアップ数		1
⑥出席義務者欠席数	8	7
出席率 %	77.14%	82.86%

出席率(前回) = ③+④/②+④ 出席率(前々々回) = ③+④+⑤/②+④

○幹事報告○

- ・国際ロータリー日本事務局より
「2019年「手続要覧」が届きました。
が届きました。
- ・国際ロータリー第2660地区より
「メイクアップルール変更に伴うクラブ細則の改正について」が届きました。
- ・国立大学法人 大阪大学 理学研究科より
「令和元年度大阪大学理学研究科留学生懇親パーティーの案内」が届きました。

🔍 掲 示 板 🔍

- ・第5回定例理事会
日時：11月5日(火) 本日例会終了後
場所：ホテルアイボリー 例会場
- ・職場見学と秋の家族会
日時：11月14日(木) 15:00
見学先：伊丹空港
集合場所：伊丹空港1F JAL出発ロビー前
ご参加の方には地図をお渡しします。
懇親会：伊丹空港屋上 於：“ペッパーミル”
- ・第1回未来計画委員会
日時：11月26日(火) 例会終了後
場所：ホテルアイボリー 例会場前
- ・第6回定例理事会
日時：12月3日(火) 例会終了後
場所：ホテルアイボリー 例会場
同日：年次総会開催
- ・年次総会
日時：12月3日(火) 例会時
場所：ホテルアイボリー 例会場

※11月12日は例会変更の為休会です。

・地区大会

日時：12月13日(金) 14日(土)
場所：本会議(14日) 大阪国際会議場

・年末家族会

日時：12月21日(土) 17:30受付
18:00開始 20:30終了予定

場所：ホテル阪急エキスポパーク

※当日は豊中駅より送迎バスが出ます。

♪本日の唱歌♪

ローレライ

詩訳：近藤 遡風

なじかは知らねど心わびて
昔のつたえはそぞろ身にしむ
さびしく暮れゆくラインのながれ
いりひに山々あかくはゆる
うるわしおとめのいわおに立ちて
こがねの櫛とり髪のみだれを
梳きつつくちずさぶ歌の声の
くすしき魔力(ちから)に魂(たま)
もまよう

こぎゆく舟びと歌に憧れ
岩根もみやらず揚げばやがて
浪間に沈むるひとも舟も
くすしき魔歌(まがうた) うたう

ローレライ

唱歌担当：北村公一

唱歌担当予定

- ・11月19日「上を向いて歩こう」
豊島了雄会員
- ・11月26日「七つの子」西蔵仁司会員

◎親睦委員会受付当番

11月チーフ：小寺会員

11月19日 志水会員、狩野会員

◎副幹事・副SAA当番

11月副幹事 松本拓朗 会員

11月副SAA 小川佳伸 会員

❀11月のお祝い❀

皆出席

澤木会員 26年 村司会員 13年 北村会員 15年

会員誕生日

森本 博明 会員 S. 35. 11. 3
谷野 桂子 会員 S. 14. 11. 2
狩野 裕 会員 S. 33. 11. 11

ご夫人誕生日

田中 正一 会員 清 子夫人 11. 28
矢野 昭 会員 衣 代夫人 11. 24
志水 清紀会員 友基子夫人 11. 30

ご結婚記念日

豊島 了雄 会員 S. 56. 11. 10
松尾 宗好 会員 S. 47. 11. 24

❀10月29日のニコニコ❀

- ・米山功労者マルチプルを頂きました。松山会員
- ・福盛会員にお世話になりました。矢口、武枝各会員
- ・小川会員にお世話になりました。森本会員
- ・欠席のお詫び 小寺、奈須、谷野各会員
- ・米山寄付から 豊中 RC
- ・写真を頂いて 木村、小寺、松山、都井、宮田各会員



🎧10月29日の卓話🎧

「阪大放射線科学基盤機構の設置と新規アルファ線治療法開発」

卓話担当：篠原 厚

大阪大学大学院理学研究科 大阪大学放射線科学基盤機構



今回の卓話では、大阪大学が平成30年4月1日に設置した放射線科学基盤機構を簡単に紹介し、機構の主要研究プロジェクトとして進めているアルファ線核医学治療法開発の現状と最近の成果を紹介します。

1. 放射線科学基盤機構の設置

放射線、放射能（放射性同位体：RI）、核燃料物質の安全管理や安全取り扱いは、東日本大震災における福島原発事故以降、国民的関心事でもあり、国際的にもますます厳格な管理運営が要請されています。一方で、医学・薬学分野での RI 薬剤の診断や治療に対する研究開発ニーズの急増や、福島事故に関連する今後の環境回復、廃炉、健全な原子力社会の維持のためには、大学における当該分野の人材育成の強化が必須となります。そこで、大阪大学では、放射線関連研究の環境基盤の整備・強化を行い、原子力・放射線関連科学の教育研究を強力に推進するために、全国に先駆けて、関連施設を一元化する組織整備を進め、3部門と1センター（約140名、内専任16名）からなる放射線科学基盤機構を設置しました。

本機構では、概算要求「放射線科学基盤機構設置による新規医療イノベーションの推進」（H30-34）が進められており、アルファ線核医学治療法開発を中心に、人材育成、放射線教育にも注力し、学内の加速器施設と医学部附属病院とも連携して産学共創による新規医療応用を推進しています。また同時に、新しい部局横断的な研究体制や全学的な教育プログラムの構築、そして国内外の関連機関との連携強化による次世代の革新的イノベーション創出に貢献することをミッションとしています。

2. アルファ線核医学治療法開発

現在、難治性がんの治療法には、免疫をはじめ色々なアプローチがなされていますが、最近、アルファ線放出核種を利用するアルファ線核医学治療法が画期的な治療法として注目されています。アルファ線は高 LET (Linear Energy Transfer) で飛程が短いため、その核種を一旦がん組織に集積する事ができれば、周辺組織へのダメージを抑えつつ腫瘍のみを破壊できます。我々のグループでは、数年前から医学部と共同で、加速器で製造可能で短寿命の ^{211}At (半減期 7.2 時間) に着目し、基礎研究を行ってきましたが、昨年より機構をベースに組織的に進めています。アルファ線は体外には出ないため、医療者や看護者に被曝がなく、 ^{211}At は寿命も短いため患者負担が軽減される（日帰り治療も可能）、まさに理想的な治療法として期待されています。

阪大核物理研究センターの加速器で ^{211}At を製造、分離精製後、種々の薬剤を標識合成し、動物実験を行っています。すでに、甲状腺がんを標的とした薬剤 $\text{NaAt}^{(211)\text{At}}$ については、動物実験でその効果を明らかにし、治療に向けた準備を開始しています。また、すい臓がんを標的とした ^{211}At 標識 α メチルチロシンなど複数の薬剤開発を並行して進め、いずれも有望な結果が得られつつあります。このような研究は、今後、私の専門である放射化学にとっても、強みが生かせる新しい分野であり、社会への貢献という面でも重要な研究として位置づけ、力を入れたく思っています。

令和元年度(2019年度)豊中ロータリークラブ「出前授業」実施報告書

豊中市立第六中学校
校長 亀谷 智

- 講座名： 「楽しく学ぶ、暮らしの中の子どもマナー」
- 講師： 山本明美 先生
- 実施日： 令和元年（2019年）10月18日(金) 5.6限（2年1組2組3組）
- 会場： 豊中市立第六中学校 多目的教室
- 対象者： 2年1組（31名） 2年2組（31名） 2年3組（31名）
- 実施概要： 10月下旬に取り組む職場体験学習に向けて、訪問時の挨拶や言葉使いなどを学習。
- 生徒の様子： 「第一印象」が大事だというお話から、すぐ聴く姿勢を整えて熱心に話を聴いていた。姿勢、態度、表情が相手にどのような印象を伝えるかというお話では、頷きながら自分自身のこととして聞き入っていた。挨拶の練習では、語尾を意識して練習する生徒が多く、自信がついたように感じた。授業後、教室を出る際に教えていただいた挨拶を元気に言い、退室する様子も見られた。



- 講座名： 「さわってみよう！能の世界！」
- 講師： 能楽師 観世流 シテ方 山本博通 先生
- 実施日： 令和元年（2019年）10月18日(金) 5・6限
- 会場： 豊中市立第六中学校 体育館
- 対象者： 3年1・2・3組（81名）
- 実施概要： 能楽についてのDVDを鑑賞し、謡や歩き方、面をつけての動き方など体験した。
- 生徒の様子： 「能」についてまとめられているDVDを集中して鑑賞していた。また、「高砂」を題材に迫力ある謡を実際に聞かせていただき、生徒も声を出して練習した。色々な面の紹介にも大変興味を持って聞き、数人の生徒は、実際に付けて歩いてみることで、視野が非常に限られていることも実感している様子であった。日頃接することが少ない「能」と出会う貴重な機会となった。

